

大平下水処理センター通水記念式典の記録



昭和53年12月1日

岩手県内の下水処理場では初めて()の高級処理方式を採用した大平下水処理場が運転を開始しました。

団地規模の処理場を除く

式典には関係官公庁・日本下水道事業団・施工関係者等が出席しました。



テープカット。中央が当時の釜石市長 故浜川才治郎氏。このあとプロワ始動ボタンを押して運転を開始しました。

式典のあと、場内の水処理施設、管理棟内の機械設備、監視装置等を見学していただきました。

